

吉野 由美子

縁あって今年の一月から望みの門訪問看護ステーションで働いております。吉野由美子と申します。

鴨川から週一通っています。何で遠方からかと思いでしょが訪問看護後に魅力を感じていたからです。

訪問看護の仕事に就きたいと思ってきつかけは、以前働いていた職場で『家に戻りたい』と願っていた多くの高齢者の患者様がいたからです。そして皆さん『住み慣れた我が家が一番いい』と言っておりました。家には、家族があり、近所の交流があり、愛着があるのであるのではありません。

私はこの仕事を通して病气や障害を抱えても、住み慣れた居場所にいられるように応援、支援したいと考えております。在宅の特徴は病院とは違い生活の中に療養があります。そのため看護は療養者や家族のライフスタイルを大切にしながら、生活の質の向上に努める必要があります。今後は多職との連携を深めながら臨機応変な対応をしていきたいと思っております。

今後とも宜しくお願いいたします。



阿部 忠之

三月より望みの門でお世話になることになりました阿部忠之と申します。理学療法士としてリハビリテーションの提供を行います。よろしくお願いたします。

富津市在住で妻、男子二人の四大家族です。富津と言っても鴨川に隣接している山間地行です。理学療法士として働いていますが、実は新規就農として十年ほど前に富津市に移り住みました。現在も、家では数頭の牛を飼育しており、小規模ながらチーズ販売もしております。(注・現在休業中)

牛を飼っているほどですから、生き物は好きです。牛以外にも捨て犬猫、引き取り犬猫だけではなく、捨て雄鶏も飼っています。賑やかです。

夏は牛のための草刈り、冬は家族の為の薪づくりが趣味です。理学療法士なので運動は好きです。最近はマラソンに凝っています。

自分のリハビリテーションにおける目標は「やれることをやりましょう」です。皆様の潜在能力を目覚めさせるリハビリテーションを心がけております。よろしくお願いたします。

編集後記

今年の関東地方は大雪に見舞われることもなく春を迎えられそうですが、他の地方での記録的な積雪の様子などをテレビで目にしたりする機会が多かったように思います。

近年、温暖化による気象の変化が目に見えて起っています。私たち人間が「地球人」として今後どのように地球の変化に対応していかなくてはならないのか試されているような気がしています。今年一年、大きな災害もなく皆様暮らせますように。

